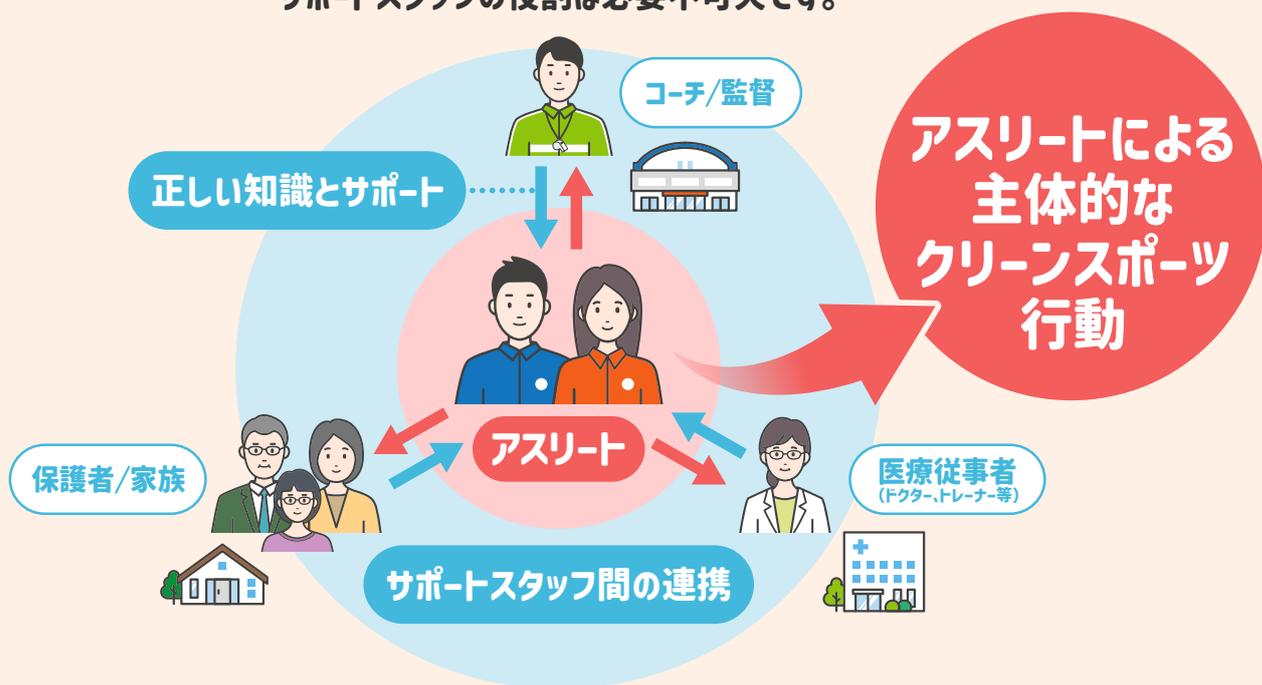


あなたのサポートや助言が、クリーンスポーツとアスリートを守る力になります

サポート
スタッフが
支える

クリーンな競技環境と アスリートの未来

すべてのアスリートには、クリーンな環境で競技し、トレーニングをする権利があります。
アスリートが**自分自身の権利を理解し、クリーンであり続けることに誇りをもつ**ために、
サポートスタッフの役割は必要不可欠です。



アスリートがクリーンであり続けるための行動をサポート

信頼関係を基盤に、アスリートの心のゆらぎや環境的なリスクを理解し、一緒に考える



朝起きて、「今日はドーピングをしよう!」と思うアスリートはいません。アスリートがクリーンであり続けることに誇りを持つよう働きかけてください



アスリートにとってアンチ・ドーピングの優先順位が低くなってしまったり、ドーピングに心が傾きそうになる環境や状況を察知・理解し、適切な対処方法をアスリートと一緒に考える役割を担っています

アンチ・ドーピングの優先順位が低くなるといわれている要因(例)

ケガ

勝利主義

キャリアの過渡期

プレッシャー

教育/
情報の不足

私生活の
変化

正しい知識と情報を提供し
アスリートの判断をサポートする



アスリートが正しい判断を下せるよう、客観的で的確な助言を提供しましょう



アスリートが禁止物質やドーピングのリスクを正しく理解し、避けられるように助言するには、最新の情報をサポートスタッフ自身が知っている必要があります

アスリート本人のみが、自身の行動を証明し、責任を取ることができます

ドーピング検査の結果、検体から禁止物質が検出された場合、アスリート本人に全責任があります(厳格責任)。その経緯や、意図的であったかの有無は関係ありません

POINT

アスリートが責任をもって自身の行動を判断できることが重要

アスリートが適切に判断できるよう、 正しいアンチ・ドーピングの知識を基に サポートしましょう



最新のアンチ・ドーピング情報を常に確認し、アンチ・ドーピングの知識を深めましょう。
また、アスリートに最新の情報が確認できるWEBサイトを案内しましょう。

● 規則違反と厳格責任の理解

ドーピング違反は、意図的なものだけでなく、不注意による禁止物質の摂取でも重大な違反です。アスリートには**厳格責任**があります。

禁止物質・方法を使うだけでなく、ドーピング検査の拒否など、全部で**11項目の違反**があります。**そのうち7つは、サポートスタッフにも適用されます。**



● 検査対応の基礎知識

アスリートは、いつでもどこでもドーピング検査を受ける可能性があります。検査時、**アスリートには同伴者を帯同する権利があります。**サポートスタッフとして、アスリートの検査に対する不安を和らげ、事前に手順などの知識を提供しましょう。



● 医薬品の確認方法

医薬品の中には、禁止物質が含まれているものがあります。**Global DROなどを活用し、医薬品を事前に確認**してください。禁止物質が含まれている場合は、代替薬がないか医師に相談し、必要であれば治療使用特例(TUE)を申請します。



● サプリメントのリスク

サプリメントには禁止物質の含有や汚染のリスクが伴います。サプリメントを使用する前に、**アスリートと一緒にその必要性について考え**、そのリスクを伝えることが重要です。そしてアスリート自身が責任を持って判断する必要があります。



● ドーピング通報の窓口

クリーンでフェアなスポーツ環境を守るために、ドーピングに関する情報を見・聞き・知り得た時は、どんな小さな情報であっても適切な窓口へ匿名で情報提供をすることができます。



JADAクリーンスポーツ・アスリートサイト

最新の情報と手続きを確認



クリーンアスリートガイド

基本ルールの確認



ウェビナー

動画でルールを確認



Eラーニング

国際・国内レベルアスリートのコーチ向け

